


【件名】	清澄排水機場耐震補強工事に伴う建築工事	【事務所名】	江東治水事務所	
【工事場所】	東京都江東区清澄一丁目地内	【受注者名】	株式会社 ノエマエンジニアリング	
【工期】	平成28年8月8日から平成30年2月28日まで	【主たる技術者名】	監理技術者 利光 信二	

## 【工事概要】

清澄排水機場耐震事業のうち、建築建屋の耐震・耐水工事

- ①管理棟（地上3階建て、RC造、延床750㎡）
- ②排水機場棟（地上1階建て、RC造一部PC造、延床728㎡）
- ③付帯設備工事（建築電気、給排水衛生、換気空調、消火）

## 【表彰理由】

排水機場の機能を維持しながらの耐震補強工事であり、対象建屋は昭和61年に完成した建物であり、躯体内に埋設された設備配管図面が無い状態で耐震スリット工事や壁の撤去工事などを行う必要があり、埋設配管を金属探査器やレントゲン撮影などで調査し、配管を損傷することのないように十分に配慮を行って工事を進めた。



施工前



施工後

## 【受注者の声】

## ◇ 苦労した点

複数の別途工事業者との毎日の作業工程調整と、既存施設の機能を維持しながら工事を進めなければならなかったこと。

## ◇ 特に工夫した点

既存躯体解体撤去工事及び耐震スリット設置工事において、既設構造躯体に埋設されている配管類へ損傷を与えない為に各工事ごとに発注者と協議しながら進めたこと。

## ◇ 現場で得られたやりがいや達成感

ステップ工事による改修工事の為、次工程である別途業者への作業エリアの引き渡しに対して遅滞なく実施できたこと。

## ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと

建設業界への就職減少の中、業界特有の3Kイメージを改善し「ものづくり」とは、たずさわった事項が形に残ることの達成感・満足感を得られること。



レントゲン撮影状況



レントゲン撮影状況



金属探査状況



耐震スリット施工状況